

みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。
町民の皆さんが集い、自由に意見を語り合う広場です。

ひとこと

地元の良い場所再発見

PN こん
8月号裏表紙のまちの風景。多々良沼の写真を見て、近くにこんな良い場所があることを改めて知りました。コロナ禍で中々外に出られませんが、ワクチン接種が進んで邑楽町にも早く活気が戻るといいですね。

田植え姿に昔を懐かしむ...

PN 藤川・16区
大手敬子さん(藤川・16区)田植えの写真を見て、昔を思い出しました。今の子どもたちは田の中に入ることがないでしょうから、とても良い経験が出来たと思います。



取材班も撮影のために水田の中へ。昔ながらの田植えを後世に伝えるこの授業、私たち子どもたちと一緒に貴重な体験をさせていただきました。

地域通貨コハクペイアプリで販売中

PN デブネコ
プレミアム付商品券のカードタイプを購入したいと思いましたが、販売日に用事があり諦めました。また次の機会にチャレンジしたいです。

【商工振興課担当者より】
アプリタイプのプレミアム付商品券は現在販売中です(本紙14ページ)。スマートフォンとクレジットカードをお持ちであれば是非、購入を検討してみたいかがでしょうか。カードタイプも再販を検討していますので続報をお待ちください。



気になる「石器」のお話

PN ののち
J.O.Yのページ、文化財の記事を見て、石が大好きなのでとても興味深かったです。私もいつかこんな石器を発掘してみたいと思いました。



わが家のアイドル
関田 晴香さん・薫くん(2歳9か月)
(十三坊塚・6区)

働く車とトマトが大好きな薫。車や機械のまねをしながら、パパと一緒にごみ出しへ行ったり芝刈りをしたり、お手伝いもしっかりしてくれます。でも、ママのおなかにいる弟に「僕の代わりにお兄ちゃんになっていいよ」とまだまだ甘えたがりな一面も(笑)。人見知りをせず誰でもすぐ仲良くなれるので、その気持ちを忘れず、これから出会うたくさんの人のつながりを大切にしていってね。

ORA TOWN Quiz 広報おうらクイズ

クイズに答えて GET しよう
はがき、または電子申請から応募してください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。



- 【今月の問題】
- 第1問 中学生が町に提言「一日〇〇議会」
A.生徒 B.学生 C.子ども (ヒント 2~6ページ)
- 第2問 令和5年から成人式典は「〇〇の集い」
A.二十歳 B.大人 C.成年 (ヒント 18ページ)

【アンケート】
Q1 広報おうらで取り上げてほしい企画や内容を教えてください
Q2 広報おうらに関する意見や感想を教えてください
応募方法 はがきに、答え(例:第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢・宛先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締切 9月15日(当日消印有効)※当選者は広報おうら次号で発表

【8月号の当選者】(応募数28通、全問正解28通)
松村楓人(4区) 長谷川未桜(4区) 箕川紗織(11区) 天谷怜実(16区)
佐藤もも(24区) 島田明美(28区) 原真純(29区) 野口涼香(33区)
高野凱斗(町外) 小林亮彦(町外) ※敬称略

俳句 文芸

一村に活力もどしてそばの花
小林なみ子 梅干すや極上品の並ぶ架

立ち漕ぎのジャンスカを抜く秋菫
岩上 亘 野仏に供ふる早桃甘き香を

にわか雨転がり落とす蓮の水
阿部 宏全 オリピックメダルラッシュや祝い寿司 吉田 和子

小豆蒔く成長楽しむ媪かな
真下 君子 見届けし風の行方や葛の花

復興五輪ぶじに終われと汗拭ひ
中村 静江 血縁の無きふるさとや梨を買う

せせらぎに溶けて消えゆく蟬時雨
大川いく代

小貫 榮子
砂川 登一
速水 克子
中島 弥市

短歌

思ふままに繋る庭木のたくましく登かがり来るわが庭の隅
沼田とし子

竹やぶにむくどりの群れやってきて我が鉄棒は素手では持てぬ大塚 博司

オリンピック有りがとう日本メダル58心に残る夏の思い出
丸山 初枝

乗り板を小脇に通った海岸の大気が匂うああなつかしき
曾我 公子

金婚式携さへ二人生きて来し優しき同士寝息窺ふ
壽命 秀次

たまに会う孫成長著しい書仲間と知り祖母奮起する
持田 静江

古代蓮淡紅の花開き中に御仏座していたりぬ
遠藤 博道

まちかど 情報板

- 県緑化センター主催
緑化講座
日時 10月21日(金)午前10時~正午
会場 県緑化センター
テーマ 自分でできる剪定ハサミ類の研究
定員・参加費 16人(先着順)・無料
申込方法 電話で申し込む
申込開始 10月4日(月)午前8時30分
申込・問合先 県緑化センター ☎88-7180
- 募集
令和3年度町協会のまちづくり事業
学習支援人(つくり教室受講生)
絆会が主催する学習支援人(つくり教室)の受講生を募集しています。
期日 9月12日(土)、10月3日(土)、11月7日(土)(全3回)
時間 一時間 午前9時30分~10時30分(数学・算数) 二時間 午前10時40分~11時40分(英語)
場所 高島公民館
対象・費用 小学5年生~中学生・無料
定員 30人(応募者多数の場合抽選)
申込方法 町内の各小中学校または高島公民館・中央公民館に直接申し込む
問合先 絆会(飯塚) ☎88-4940
- 就業体験(職場見学)
シルバー人材センターで就業を希望する人に、就業体験を実施します。
期日 10月中を予定
対象 ①60歳以上でシルバー人材センター
たい入会希望者 ②職業転換や就業を希望するシルバー人材センター会員
0271-25516400
- ぐんま県民カレッジ
オープンキャンパス
大学等出前講座
日時 10月2日(土)、16日(土)、30日(土)全3回(午前10時~正午)
会場 太田合同庁舎会議用庁舎
内容 第1回 発達障害の子どもの理解と支援 第2回 発達障害の凸凹体験ワークショップ 第3回 発達障害と生活習慣
講師 石川京子先生(特定非営利活動法人リンケージ代表)
対象 東毛地域に在住または在勤者
定員・参加費 30人程度・無料
申込方法 名前、住所、電話番号を記入の上、電話またはファクス、メールで申し込む
申込締切 9月29日(金)
申込・問合先 東部教育事務所生涯学習係 ☎373-10033 太田市西本町60-27 ☎31-17151 FAX 31-17101 ☎suzuki-yo@pref.gunma.lg.jp
- たい入会希望者 ②職業転換や就業を希望するシルバー人材センター会員
定員・費用 10人・無料
申込期限 9月15日(金)
申込・問合先 県長寿社会づくり財団 ☎0271-25516400
- 松野定生 生け垣・竹垣講習
シルバー人材センターで就業を希望する人に、技能講習を実施します。
期日 10月14日(土)、15日(土)
会場 前橋公園(前橋市横町)
対象 ①60歳以上でシルバー人材センター入会希望者 ②職業転換や就業を希望するシルバー人材センター会員
定員・費用 15人・無料
申込期限 9月29日(金)
申込・問合先 県長寿社会づくり財団 ☎0271-25516400

投稿募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句
⑤告知コーナー(イベント案内やメンバー募集など)
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

●あて先 〒370-0692(住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係
☎47-5007 ☎89-0136 ☎koho@swan.town.ora.gunma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面

事業に参加する事業者
随時募集中
右記QRコードまたは
役場商工振興課(☎47-5026)まで



「がんばる!!会社お店PR応援事業」に参加する事業者を紹介する、期間限定のコーナーです。

がんばる!! 会社お店 PR 応援事業

ORA TOWN 町ホームページ運動企画 No.04

Company and store PR support project



ワークショップで参加者に作品作りのコツを丁寧に教える田村さん

透明な容器の中に色とりどりの砂と小物などを組み合わせ模様や絵を描く「ガラスサンドアート」は、暑い季節にぴったりのアート作品。見ているだけでも涼しさを感じるが、このアートの魅力は自分で作って楽しめる場所でもある。その体験の場を提供してくれるのがイベント企画・運営を担う会社、hachidori(ハチドリ)だ。

「コロナ禍でイベント業界は大変な打撃を受けました。人を呼びたくても集められない状況が続いています。でも今できることを一杯に取り組んでいます」と話すのはhachidori代表の田村さん。

ハチドリ
hachidori
☎070-1250-0921
https://infinity2016.shopinfo.jp



代表 田村 友莉香さん



「今後は地域の活性化を図るために、町内向けのイベントなども企画していきたいと考えています。現在進行中の企画が『邑楽町かるた』の制作で、年度内の完成を目指して作業中です。絵札の写真を全て邑楽町内で撮影し、裏面には防犯・防炎情報を掲載します。このカルタを活用して、子ども達の学びのお手伝いができたらうれしいです」と話す田村さん。完成後は町内の小学校に寄付を検討しているとのこと。



ハンドメイドで町を活性化 大人も子どもも楽しく体験

・若・者・紹・介・



山口 拓也さん 18歳
Yamaguchi Takuya (石打・20区)

■現在は何をしていますか？
埼玉県にある大学で経済の勉強をしている1年生です。2年目からはプログラミングを専攻して勉強していきたいと考えています。

■何故プログラミングを？
父がパソコンに詳しくあったこともあり、子どもの頃からその分野の興味はありました。高校生になってからはパソコンを自分で組み立てるなど本格的に興味をもつようになり、将来はこの知識を生かせる職業に就こうと思ったからです。

■今後の目標は？
大学を卒業後はシステムエンジニアになることを目指しています。そのため、今はIT企業にインターンとして働きながらその知識を学んでいるところです。そこで社会人にはコミュニケーション能力も必要だと感じました。なのでカフェでバイトもはじめようかと思っています。社会に出て即戦力となるように、今の内からいろいろな知識とスキルを磨いていきたいです。



DREAM 夢